



長崎県 有限会社北村製茶

『有機緑茶を世界へ』

【主な品目】

有機緑茶

【主な輸出先国・地域】

ニューヨーク、香港

【輸出取組の概要】

- ◆ 茶葉の生産から商品の製造、販売まで自社で行い、平成13年に有機 J A S 規格の認証を取得（長崎県第1号）
- ◆ 有機農法により栽培された茶であることを活かし、平成29年度から香港へ輸出を開始、翌30年度からはニューヨークへも輸出

【輸出実績】（平成29年度より輸出開始）

	輸出額(万円)	出荷時期
令和4年度	590	通年
令和3年度	470	
令和2年度	300	

【効果があった取組】

- 米国オーガニック認証マークの表示
- 商品規格及び表示方法の見直しによる販売

【取り組む際に生じた課題及び輸出後に抱えた課題】

- 1 日本の有機JASマーク表示では認知度がなく、有機の価値を伝えることが困難。
- 2 ライフスタイルの違いから従来の商品規格や曖昧な表示では受け入れられない。

【生じた課題への対応】

- 1 日本の有機JAS認証機関が発行した輸入証明を添付して輸出。
- 2 商品規格や表示方法の見直し（カップの深さにあったティーバッグの紐の調整及び植物性由来の素材に変更、適温及びカフェインの含有量を明確に表示）。

【対応の結果】

- 1 米国オーガニック認証の表示で有機茶としての認知度が上がり消費者、バイヤーの信頼を得られた。
- 2 ライフスタイルに応じた商品開発をすることで販売増加につながった。

【今後の課題・展望】

- 1 輸出先の拡大（中国、ヨーロッパ）のため、SGS残留農薬検査の実施（合格）。
- 2 輸出先のライフスタイルに合わせた商品開発や現地スタッフのアイデアを活用した販売戦略を検討。
- 3 和食をパッケージとして海外展開することで、茶の販売促進につなげる。

【活用した支援・施策】 -

【ウェブサイト】 ニューヨーク店舗 <https://www.teakitamura.com/>

【連絡先】 担当者名：北村 誠、TEL：0956-63-2707



ニューヨークでの販売



ニューヨーク向けの商品



香港での展示会